

施策 0201 都市型農業の推進

■ 施策をとりまく環境の変化

農業従事者の高齢化、後継者不足に伴う農家戸数の減少問題や、大規模農業と都市型農業での流通ルートの多様化など、稲作・畑作・酪農等全ての農業経営は多くの課題を抱えています。新たな高収益性作物の導入や流通ルートの整備、地域のブランド化など農家経済の安定を図るための新たな農業の実現が求められています。

■ 施策の目的

担い手を育成確保し新たな技術や経営方法を積極的に取り入れるなど、従来の農業生産のあり方を見直し改善することによって、農業産出額の維持・向上を図ります。

■ 施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	農業産出額	6,360百万円	→	→

◆ 成果指標選択理由

指標 01

農業生産の近代化や技術革新により土地生産性が向上し、経営規模が拡大したことの達成度を、農産物や加工農産物を販売した農業産出額から見る指標です。

■ 施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 （現状値）	平成20年度目標
新規就農者数	2人	10人
直売所で購入したことがある市民割合	81.7%	↗

■ 施策を実現する手段（基本事業の構成）

020101	担い手の育成・確保
	対象 農業者・後継者及び新規参入者
<p>新規農業参入者や農業法人を補助・育成したり、情報化や高度技術化に対応する人材を確保することにより、世襲以外にも農業に取り組む人を確保し、継続できる農業経営にします。</p>	

020102	生産性の高い農業経営の確立
	対象 農業者
<p>農地の流動化による経営規模拡大や、花き・野菜など小規模な面積でも収益性のある集約型農業を推進することにより、生産性を向上し所得の安定を図ります。</p>	

020103	潤いと活力に満ちた農村の実現
	対象 農業世帯
<p>農村地域の道路を整備したり水洗化を進めることによって、衛生面等で生活環境の向上を図り快適な生活が送れるようになります。</p>	

020104	農畜産物の付加価値化
	対象 江別産農畜産物
<p>江別産農畜産物のブランド化やイメージアップを図り、高品質で付加価値の高い商品にすることで新たな需要の拡大や市場での競争力を高めます。</p>	

高く売れる商品
に転換していく

020105	環境と調和した農業の推進
	対象 農業者
<p>健康・安全志向などの消費者ニーズに対応し、有機・減農薬での生産や堆肥を使った地球にやさしい農業を行うことで、自然と共生した環境保全型農業を推進します。</p>	

020106	地産地消と消費者との交流
	対象 市民・農業者
<p>農業体験や産地直売所での地元農産物の購入を通じて、消費者に農業について、より身近に感じてもらいます。</p>	

施策 0202 工業の振興と産学官連携の推進

■施策をとりまく環境の変化

公共事業の縮減や製造業等のアジア進出が原因となり、市内経済が停滞する問題が顕在化しています。産学官の連携による新産業の創出や企業の育成、誘致、支援により、地域産業の活性化を図ることが重要な課題となっています。

■施策の目的

起業希望者や企業進出希望者を支援し市内への事業所設立を進める中で、市内で働く人数を増やし、製造品出荷額を向上させて市内産業の振興を図ります。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	製造品出荷額等	86,263百万円	↗	↗
02	事業所従事者数	3,631人	↗	↗
03	設立事業所数	5社(年)	15社(年)	15社(年)

◆成果指標選択理由

指標 01

江別市の産業振興の状況を製造品出荷額から見る指標です。

指標 02

事業に携わっている人数から、市内の状況や経営実態の変化を見る指標です。

指標 03

新規企業の立地件数、ベンチャーの起業数から産業創出数を見る指標です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 (現状値)	平成20年度目標
江別市経済ネットワーク会員数	30団体	50団体
ベンチャー新規企業数	5社	10社*

*前期累積

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

020201	産学官連携による技術協力ネットワークの推進
	対象 高等教育機関・試験研究機関・既存操業企業
産学官連携による技術協力ネットワークを推進することにより、共同開発研究や新製品開発をすすめ、経済を活性化します。	

020202	新規企業の立地促進
	対象 ベンチャー企業・工業等適地・市内就労者
既存工業団地の整備により優良企業や先端技術を活用した企業を誘致・集積し、地場産業の振興と技術の高度化、雇用者数の増加を図ります。	

施策 0203 商業の振興

■施策をとりまく環境の変化

地元の商店街は大型店やロードサイドショップで買物をする消費者が増えています。また商品の価格破壊などでも小規模小売店は不利な立場にあり、経営基盤の強化を図り商店街を維持する必要性が高まっています。

■施策の目的

地域の特性を踏まえた個性的で魅力的な商店街づくりを補助・支援することで、市民が楽しく買物ができるようにし、にぎわいのあるまちづくりを行い、商店・商店街の売り上げ、販売額が増加することを目指します。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	小売業販売額	(平成11年) 1,076億円	→	→
02	従業員5名未満 の小売業販売額	(平成9年) 126億円	→	→
03	商業販売額 (卸・小売販売額)	(平成11年) 2,076億円	→	→

商品・商店街の
活性化

◆成果指標選択理由

指標 01

商業の活性化状況を、江別市全体の小売業の販売額から見る指標です。

指標 02

商店街単位の販売額状況を従業員5名未満の小売業販売額から見る指標です。

指標 03

商業の活性化状況を、江別市全体の卸・小売業の販売額から見る指標です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 (現状値)	平成20年度目標
商店街で日常品を 買う市民割合	25.2%	→

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

020301	商店経営の充実
	対象 商業者
店舗の改善や設備の近代化を進め、経営基盤を強化し、品揃えや品質などの魅力を高めます。	
020302	商店街の活性化
	対象 商店街（振興組合等）
個性的で魅力ある商店街づくりを進め、日常、地元の商店街で買物をする人や、販売額を増やします。	
020303	観光・イベントによる賑わいの創造
	対象 市民・商業者
市民や商業者が協働して観光や市内イベントを開催し、訪れる人を増やすことによって賑わいを創出し、活性化を促進します。	

施策 0204 就業環境の整備

■ 施策をとりまく環境の変化

高齢化や女性の社会進出、情報技術の高度化や不況による雇用環境の悪化といった様々な社会変化により、従来の就業形態が大きく変化してきています。ゆとりと豊かさを実感できる生活が送れるよう若年層や子育て中の女性の就業機会拡大など、雇用の安定確保や働きやすい環境づくりが求められています。

■ 施策の目的

就業者が、雇用機会の変化に対応でき、市内での就業者が増加することを目指します。

■ 施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	有効求人倍率	0.16倍	0.30倍	0.45倍
02	再就職者数	1,244人	1,250人	1,250人
03	就業者数 (常住地)	(平成12年) 53,595人	55,000人	57,000人

◆ 成果指標選択理由

指標 01

社会の雇用状況について、求職者数に対する求人数の割合から見る指標です。

指標 02

雇用環境について、再就職者数で見る指標です。

指標 03

市民の雇用状況について、就業者数で見る指標です。

■ 施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 (現状値)	平成20年度目標
新規求人数	2,104人	→
勤労者共済会加入者数	634人	800人

■ 施策を実現する手段（基本事業の構成）

020401	就業機会の確保
	対象 勤労者・失業者・新規学卒者・ 高齢者・パート就業者
就業機会が拡充され、新たな雇用創出の場が確保されます。	

020402	職務能力研修の充実
	対象 勤労者・失業者・新規学卒者
勤労者や失業者、新規学卒者に対し研修を行うことにより、職務能力を向上させ人材を育成し、勤労意欲を高めます。	

020403	福利厚生の充実
	対象 勤労者・新規学卒者
福利厚生サービスを充実し、勤労者がゆとりある生活を送れるようにします。	